

① 兄弟の状況

(単位：%)

項目	小学校		中学校		高校	
	男	女	男	女	男	女
一人っ子	6.8	7.6	3.4	3.7	4.5	3.4
長子で異性の同胞がいる	17.6	23.2	23.7	21.0	18.5	23.5
長子で異性の同胞がいない	14.1	14.5	12.8	9.9	11.9	11.0
中っ子で異性の同胞がいる	16.8	17.7	18.3	18.5	25.0	24.6
中っ子で異性の同胞がいない	3.4	3.3	3.0	3.7	4.9	6.8
末っ子で異性の同胞がいる	26.4	22.5	25.0	31.0	21.7	25.4
末っ子で異性の同胞がいない	14.9	11.2	13.8	12.2	13.5	5.3

一人っ子は3～7%前後であり、その他の子は兄弟がいるし、兄弟関係も異性のいるものが50%～73%ぐらいで、半数以上の子は、男女異性兄弟で

すごしている。末っ子が小・中・高をとおし多く、ついで中っ子、長子の順である。

— 兄弟での異性の有無 —

(単位：%)





項目	小学校		中学校		高校	
	男	女	男	女	男	女
異性 がい る	50.8	63.4	67.0	70.5	65.2	73.5
異性 が い ない	49.2	36.6	33.0	29.5	34.8	26.5

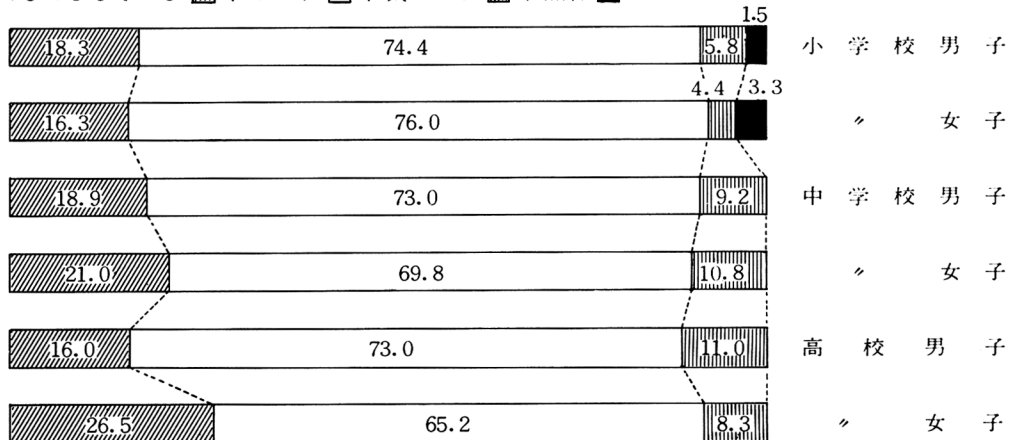
小・中・高校とも異性の同胞がいるものといない者の割合は、上記のとおりで、半数以上が異性がいる状態である。

子どもの家庭を知ることが、子どものよさを発見することまた子どもを認めることへつながり、新しい観点で子どもを理解するためにもたいせつと思い、家のくらしのようすについて調査する。

② 家庭環境

— くらしのようす —

のびのびしている 、ふつう 、気がかり 、無答 



気がかりなことが多い子が4～11%ぐらい、小中・高校の生徒にいます。高校男子の11%、中学女子の10.8%が気がかりと答えている

し、そのわけはどういう点かは、今後追跡調査を加えてみたい。